

入院食における個別対応について

病院長

当院ではこれまで、患者さんのご要望に応じた食材の除去や、幅広い食物アレルギーの個別対応に努めてまいりました。

しかし、給食業務を委託している会社より、安全で確実な食事提供を継続するためには、従来のような個別対応を維持することが難しいと申し出がありました。

そのため、食事の対応を以下の通り見直すことといたしました。

安全確保のための取り組みとして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

■ 対応可能な食物アレルギー

以下の28品目については、医師の指示に基づき除去対応を行います。

特定原材料（8品目）

えび	かに	くるみ	小麦	そば	卵	乳	落花生 (ピーナッツ)
----	----	-----	----	----	---	---	----------------

特定原材料に準ずるもの(20品目)

アーモンド	あわび	いか	いくら	オレンジ
カシューナッツ	キウイフルーツ	牛肉	ごま	さけ
さば	大豆	鶏肉	バナナ	豚肉
マカダミアナッツ	もも	やまいも	りんご	ゼラチン

■ 対応できない食物アレルギー

上記28品目以外の食物アレルギーにつきましては、完全な除去や食材調達・調理過程での混入防止を保証することができません。

そのため、重篤な症状を引き起こす可能性がある場合には、医師と相談のうえ、食事提供の調整やお食事の持参をお願いする場合があります。

■ 食物アレルギー以外の食材除去について

患者さんからのご要望に応じた個別の食材除去には、対応することができません。

ご不明な点やご心配などがございましたら栄養科までご相談ください。